



- |                                         |                                                                                                                                      |                                                                                                                                  |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <span style="color: red;">—</span> 史跡境界 | <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> 武家屋敷跡     | <span style="background-color: pink; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> 町人町     |
| <span style="color: blue;">—</span> 外堀  | <span style="background-color: lightblue; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> 堀・河川・海 | <span style="background-color: purple; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> 藩の船着場 |
| <span style="color: green;">—</span> 街道 | <span style="background-color: orange; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> 寺院        |                                                                                                                                  |

図 21 城下町図

(「丸亀城郭及び城下町古地図」<19世紀初頭頃>を元に作成、海岸線については一部推定)

### 第3項 関連する文化財

丸亀城跡関連の文化財としては、城跡内に立地する丸亀市立資料館が所蔵する絵図で市指定の「山崎時代の丸亀城郭絵図」(写真 24)がある。この絵図には北側の大手門や石垣等が描かれておらず、山崎氏時代の縄張りを示している。また、石垣の長さや高さだけでなく法幅の記載があり史料的价值が高い。



写真 24 山崎時代の城郭絵図(市指定)丸亀市立資料館蔵

市指定「丸亀城郭及び城下町古地図」(写真 25)は京極氏時代の絵図であり、城郭と城下の全容を示した絵図である。絵図には江戸後期、金毘羅詣で栄えた丸亀湊や金毘羅宮へ続く街道沿いには全国から寄進を受けた金毘羅燈籠等が描かれている。

市指定「丸亀城旧藩図」(写真 26)は幕末から明治初期の丸亀城の姿と言われている。丸亀の画家畑尾茶庵(1830年頃生 1896没)が描いた「丙子歳正念二□雪於悟音堂南窓下」との墨書があり、明治9年(1876)1月22日に写生したと解釈できるが、当時は連隊の兵舎が建っていた頃で、昔の城下のたたずまいを回想している可能性がある。明治26年(1893)に大手の橋は陸軍によって木橋から石橋に付け替えられているが、この絵では石橋以前の木橋の様子が描かれている。

市指定「丸亀城木図」(写真 27)はヒノキ材で造られた丸亀城の木製の模型である。江戸時代には城の再建や改修に際して、木図や紙図を幕府に提出することが義務付けられていた。丸亀藩士の瀬山登の手記「丸亀御坪割」に「寛文十戌年、太鼓櫓新規出来之義御願二付、同所之木図上ル」とあり、この記述から寛文10年(1670)に京極氏が城の大手口を整備し、大手一の門と二の門を建造するに当たり許可を得るために幕府に提出した木製模型の控であると推定される。平地部に示された碁盤の目状にある基準格子は、1間(6尺5寸)を示し、縮尺は約1/650である。曲輪や石垣の高低差だけでなく天守をはじめとした建物の状況を伺い知ることができる貴重な資料である。

丸亀市立資料館が所蔵する京極家に関する古文書約800点のうち特に重要な古文書6点が「京極家文書」として、また京極家の大名道具の管理帳である「京極家道具帳」が市の文化財に指定されている。



写真 25 「丸亀城郭及び城下町古地図」(市指定) 丸亀市立資料館蔵



写真 26 「亀山旧藩図」(市指定) 丸亀市立資料館蔵

市指定「京極家藩主肖像画」は京極家菩提寺である玄要寺に伝わっていたもので、丸亀市立資料館に寄贈されたものである。

京極家伝来の刀剣「ニッカリ青江脇指」(国重要美術品)(写真28)も丸亀市立資料館が所蔵している。慶長19年(1614)、大坂冬の陣で、丸亀藩京極家初代藩主の高和の伯父にあたる京極忠高が、豊臣秀頼から拝領した。豊臣秀吉の腰物帳にも名を連ねた名刀である脇指で、南北朝時代の備中青江の刀工貞次の作と伝えられる。

旧城下の南側にある山北八幡神社には県指定有形民俗文化財の「京極家船揃絵馬」(写真29)がある。

京極家の菩提寺である玄要寺には歴代墓所のうち唯一丸亀に営まれた丸亀藩京極家6代藩主の「京極高朗墓所」があり市指定史跡となっている。

瀬戸内海を臨む中津町には京極家の別館がある大名庭園の「中津万象園」があり、市指定名勝となっている。園内には高床式の煎茶用茶室としては日本最古級と言われている茶亭の観潮楼と母屋が「中津御茶所」として市指定となっている。「中津万象園」(写真30)は公益財団法人中津万象園保勝会によって管理され一般公開されている。

城北小学校には市指定「明倫扁額」がある。丸亀藩の藩校「正明館」に掲げられていた額で、5代藩主京極高中の筆による。

丸亀港には市指定「江戸講中燈籠」(写真31)がある。京極高朗のときに整備された港湾



写真27 「丸亀城木図」(市指定) 丸亀市立資料館蔵



写真28 「ニッカリ青江脇指」(国重要美術品)  
丸亀市立資料館蔵



写真29 「京極家船揃絵馬」(県指定有形民俗文化財)  
山北八幡神社蔵



写真30 中津万象園(市指定)



写真31 江戸講中燈籠(市指定)

である新堀湛甫の入口に当たる場所に、江戸の千人講による寄進で建てられた。燈籠の台座には「日本湊尽讃州丸亀」(市指定)や「山海見立相撲讃岐丸亀」(市指定)の版画の作者である歌川広重の名前もある。この燈籠は太助燈籠の名で親しまれている。

このほかに、旧城下にある文化財としては、明和3年(1766)から同5年(1768)にかけて、与謝蕪村が讃岐国を訪れたときに描いた「紙本墨画蘇鉄図」(国指定重要文化財)をはじめとする絵画が、滞在先であった富屋町の妙法寺に残っている。この妙法寺には市指定「元三大師画像・元三大師由来記板」もある。

旧城下にある建物で唯一文化財指定されているのは「寿覚院観音堂」(市指定)である。寿覚院は山崎氏時代に九州から移転し、南条町に所在する。

旧城下の寺院にある指定文化財の仏像には、福島町の西山寺の「木造釈迦如来坐像」(市指定)、新浜町の遍照寺の「木造阿弥陀如来坐像(紅顔梨色阿弥陀)」(市指定)、南条町の寿覚院の「木造観音菩薩立像・木造勢至菩薩立像」(市指定)、南条町の法音寺の「木造阿弥陀如来立像」(市指定)等がある。

そのほか旧城下内には「丸亀高校記念館」、「堀家時計店」、「寶月堂南館」等の登録有形文化財がある。

また、「丸亀うちわの製作用具及び製品」が登録有形民俗文化財に認定されている。丸亀うちわは江戸時代からの伝統産業で、現在でも生産が盛んである。

表4 丸亀市の指定・認定・登録文化財  
(国指定11、国認定1、県指定11、市指定90、国登録12、合計125件)

国指定

番号	名称	分類	員数	所在地	所有者等
1	丸亀城天守(附指定)板札	建造物	1棟	一番丁	丸亀市
2	丸亀城 大手一の門	建造物	1棟	一番丁	国(丸亀市管理)
	大手二の門		1棟		
3	(附指定)東西土塀	絵画	1双	富屋町	妙法寺
	紙本墨画蘇鉄図 与謝蕪村筆四曲屏風		1幅		
	(附指定)紙本墨画竹図		1幅		
	紙本淡彩寿老人図		3隻		
	紙本淡彩山水図四曲屏風		1隻		
紙本淡彩山水図四曲屏風	4面				
4	木造観音菩薩像	彫刻	1躯	本島町泊	正覚院
	不動明王像		1躯		
	毘沙門天像		1躯		
5	木造薬師如来坐像	彫刻	1躯	本島町甲生	東光寺
6	線刻十一面観音鏡像(牡丹模文鏡)	工芸品	1面	本島町泊	正覚院
7	丸亀城跡	史跡	204.756㎡	一番丁	国・丸亀市
8	塩飽勤番所跡	史跡	—	本島町泊	塩飽人名共有 (丸亀市管理)
	年寄宮本家の墓		10基	本島町泊	個人
	年寄入江四郎左衛門の墓		1基	本島町泊	個人
	年寄吉田彦右衛門の墓		1基	本島町笠島	個人
9	城山	史跡	1城	飯山町東坂元 他	丸亀市・坂出市他
10	快天山古墳	史跡	1基	綾歌町栗熊東・富熊	丸亀市
11	丸亀市塩飽本島町笠島伝統的建造物群保存地区	重要伝統的建造物群保存地区	13.1ha	本島町笠島	個人

国認定重要美術品

番号	名称	分類	員数	所在地	所有者等
12	ニッカリ青江脇指	重要美術品	1口	一番丁	丸亀市立資料館

表4 (続き) 丸亀市の指定・認定・登録文化財

## 国登録

番号	名称	分類	員数	所在地	所有者等
13	丸亀高校記念館 (旧香川県立高松尋常中学校丸亀分校本館)	有形文化財・建造物	1棟	六番丁	香川県
14	堀家時計店	有形文化財・建造物	1棟	西平山町	個人
15	重元果物店店舗	有形文化財・建造物	1棟	浜町	個人
16	寶月堂南館	有形文化財・建造物	1棟	米屋町	個人
17	福濱家住宅納屋	有形文化財・建造物	1棟	飯野町東二	個人
18	福濱家住宅土蔵	有形文化財・建造物	1棟	飯野町東二	個人
19	宮武家住宅 (江戸そば日月庵) 主屋	有形文化財・建造物	1棟	飯山町上法軍寺	宮武合名会社
20	宮武家住宅 (江戸そば日月庵) 内門及び塀	有形文化財・建造物	1棟	飯山町上法軍寺	宮武合名会社
21	讃留霊王神社本殿	有形文化財・建造物	1棟	飯山町上法軍寺	宗教法人八坂神社
22	讃留霊王神社玉垣	有形文化財・建造物	1基	飯山町上法軍寺	宗教法人八坂神社
23	讃留霊王神社鳥居	有形文化財・建造物	1基	飯山町上法軍寺	宗教法人八坂神社
24	丸亀うちわの製作用具及び製品	有形民俗文化財	487点	一番丁他	丸亀市

## 県指定

番号	名称	分類	員数	所在地	所有者等
25	丸亀城玄関先御門 番所 長屋 (附指定) 土塀	建造物	1棟 2棟	一番丁	国 (丸亀市管理)
26	絹本着色両界曼荼羅図	絵画	2幅	本島町大浦 (丸亀市立資料館保管)	持宝寺
27	木造阿闍如来坐像	彫刻	1躯	本島町大浦 (正覚院保管)	持宝寺
28	木造弥勒仏坐像	彫刻	1躯	本島町尻浜 (尻浜収蔵庫内)	長命寺
29	木造薬師如来坐像	彫刻	1躯	本島町尻浜 (尻浜収蔵庫内)	長命寺
30	山北神社奉納京極侯参勤交代御船揃絵馬	有形民俗文化財	1点	山北町	山北八幡神社
31	坂本念仏踊	無形民俗文化財	1団体	飯山町	坂本念仏踊保存会
32	垂水神社湯立神樂	無形民俗文化財	1団体	垂水町	垂水神社湯立神樂保存会
33	笠島城跡	史跡	1城	本島町笠島	個人
34	陣の丸古墳	史跡	3基	綾歌町富熊	個人
35	青ノ山一号窯跡	史跡	1基	飯野町東分	丸亀市

## 市指定

番号	名称	分類	員数	所在地	所有者等
36	中津御茶所	建造物	2棟	中津町	(公財) 中津万象園保勝会
37	寿覚院観音堂	建造物	1棟	南条町	寿覚院
38	和泉屋敷石塔	建造物	2基	川西町北 (丸亀市立資料館保管)	城辰小学校
39	江戸講中燈籠	建造物	1基	西平山町 (西堀湛甫入口)	丸亀市

表4 (続き) 丸亀市の指定・認定・登録文化財

番号	名称	分類	員数	所在地	所有者等
40	今田邸内七重塔	建造物	1基	垂水町	個人
41	皇子神社本殿	建造物	1棟	郡家町	皇子神社
42	木鳥神社鳥居	建造物	1基	本島町泊	木鳥神社
43	千歳座	建造物	1棟	本島町泊 (木鳥神社境内)	本島町泊自治会
44	本島泊制札場	建造物	1棟	本島町泊 (木鳥神社境内)	本島町泊自治会
45	夫婦倉	建造物	1棟	本島町生ノ浜	丸亀市
46	手島制札場	建造物	1棟	手島町	八幡神社
47	安養寺宝塔	建造物	1基	手島町	安養寺
48	下坂神社本殿	建造物	1棟	飯山町川原	下坂神社
49	歌川広重 「日本湊尽讃州丸亀」 版画	絵画	1枚	西平山町	個人
50	歌川広重 「山海見立相撲讃岐丸亀」 版画	絵画	1枚	西平山町	個人
51	絹本著色仏涅槃図	絵画	1幅	手島町 (丸亀市立資料館保管)	金輪寺
52	月照 富士画賛	絵画	1幅	魚屋町	個人
53	亀山城旧藩図	絵画	1面	一番丁	丸亀市立資料館
54	絹本著色仏涅槃図	絵画	1幅	土器町西	寶光寺
55	絹本著色山越阿弥陀如来図	絵画	1幅	本島町泊 (丸亀市立資料館保管)	来迎寺
56	絹本著色阿弥陀如来二十五菩薩来迎図	絵画	1幅	本島町泊 (丸亀市立資料館保管)	来迎寺
57	絹本著色阿弥陀浄土変相図	絵画	1幅	本島町泊 (丸亀市立資料館保管)	来迎寺
58	麻布著色十王図	絵画	11幅	本島町泊 (丸亀市立資料館保管)	宝性寺
59	元三大師画像 元三大師由来記板 (附指定)元三大師降魔像	絵画・ 書跡・ 彫刻	1幅 1枚 1躯	富屋町	妙法寺
60	絹本著色楊柳観音画像	絵画	1幅	本島町笠島	長徳寺
61	木造阿弥陀如来立像	彫刻	1躯	本島町泊	来迎寺
62	木造阿弥陀如来坐像	彫刻	1躯	本島町笠島(阿弥陀堂)	笠島自治会
63	木造釈迦如来坐像	彫刻	1躯	本島町笠島	長徳寺
64	木造不動明王立像	彫刻	1躯	本島町甲生	東光寺
65	木造毘沙門天立像	彫刻	1躯	本島町甲生	東光寺
66	木造阿弥陀如来坐像	彫刻	1躯	本島町笠島	長徳寺
67	木造阿弥陀如来立像	彫刻	1躯	手島町	安養寺
68	木造薬師如来坐像	彫刻	1躯	手島町	金輪寺
69	木造持国天立像	彫刻	1躯	手島町	金輪寺
70	木造多聞天立像	彫刻	1躯	手島町	金輪寺
71	木造隨身立像	彫刻	2躯	飯山町川原	下坂神社
72	木造十一面観世音菩薩立像	彫刻	1躯	飯山町川原	下坂神社
73	木造観音菩薩立像 木造勢至菩薩立像	彫刻	1躯 1躯	南条町	寿覚院
74	木造釈迦如来坐像	彫刻	1躯	福島町	西山寺
75	木造阿弥陀如来坐像(紅顔梨色阿弥陀)	彫刻	1躯	新浜町	遍照寺
76	木造阿弥陀如来立像	彫刻	1躯	南条町	法音寺
77	石造線刻十一面観世音菩薩立像	彫刻	1躯	土器町西	寶光寺
78	木造獅子面部	彫刻	1対	飯山町川原	下坂神社
79	明倫扁額	書跡	1面	瓦町 (丸亀市立資料館保管)	城北小学校
80	井上通女筆「江戸日記」	書跡	1冊	一番丁	丸亀市立資料館
81	和漢朗詠集 上下二卷	書跡	2巻	一番丁	丸亀市立資料館
82	本居宣長 長歌懐紙	書跡	1幅	一番丁	丸亀市立資料館
83	月照 信海を戒むるの書	書跡	1巻	魚屋町	個人
84	大般若波羅蜜多經	書跡	439巻	本島町泊	正覚院
85	本草綱目	典籍	26冊	一番丁	丸亀市立資料館